

第4回

Close The Gap - Stroke

QI算出結果

2024年12月

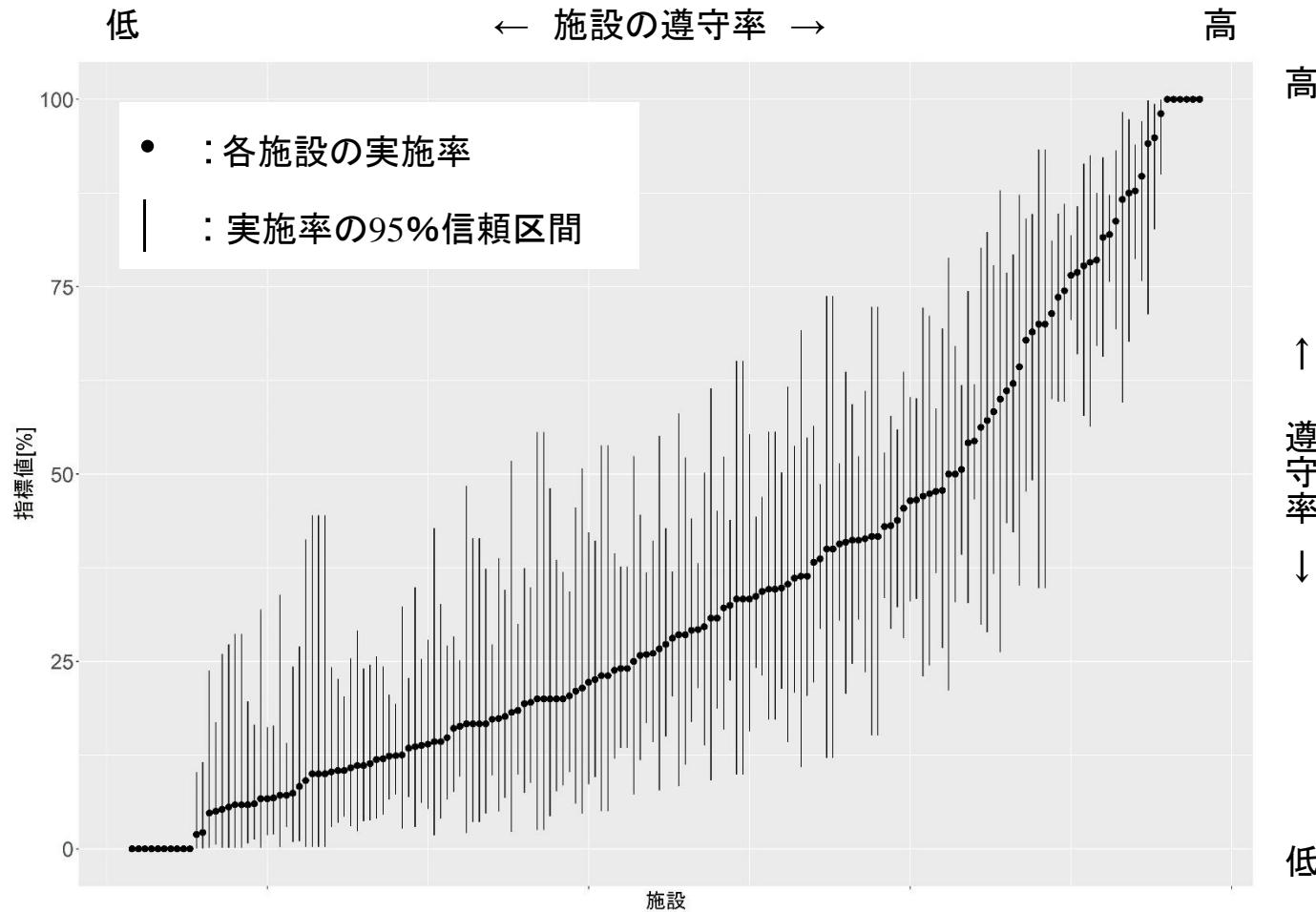
調査参加状況



	施設数 (割合*1)	見込み症例数 (割合*2)	データ提出	施設数 (割合*3)	登録症例数 (割合*4)
依頼対象	714 (100.0%)	33,908 (100.0%)			
協力すると回答	452 (63.3%)	24,298 (71.7%)	あり	413 (91.4%)	21,521 (88.6%)
協力しないと回答	39 (5.5%)	1,452 (4.3%)	なし	39 (8.6%)	2,777 (11.4%)
未回答	223 (31.2%)	8,158 (24.1%)			

今回のClose The Gap - Strokeは、過去のJ-ASPECT Study 退院患者調査にDPCデータを提出した施設を対象に、2020年4月～2022年3月の退院症例のうち、DPCデータからrt-PA静注療法もしくは脳血管内治療実施が確認できた症例について、追加情報の登録を依頼しました。

百足図の見方



- 同一の実施率の場合は、施設当たりの登録症例数が多い方が右(上位)に来るよう配置しています。
- CSC1とCSC5は、実施率ではなく時間の中央値が指標となっており、短い方(左)が上位に相当します。
- CSC6とCSC12は安全指標であり、発生率が低い(左)が上位に相当します。

PSC(Primary Stroke Center) のQI

診断・治療

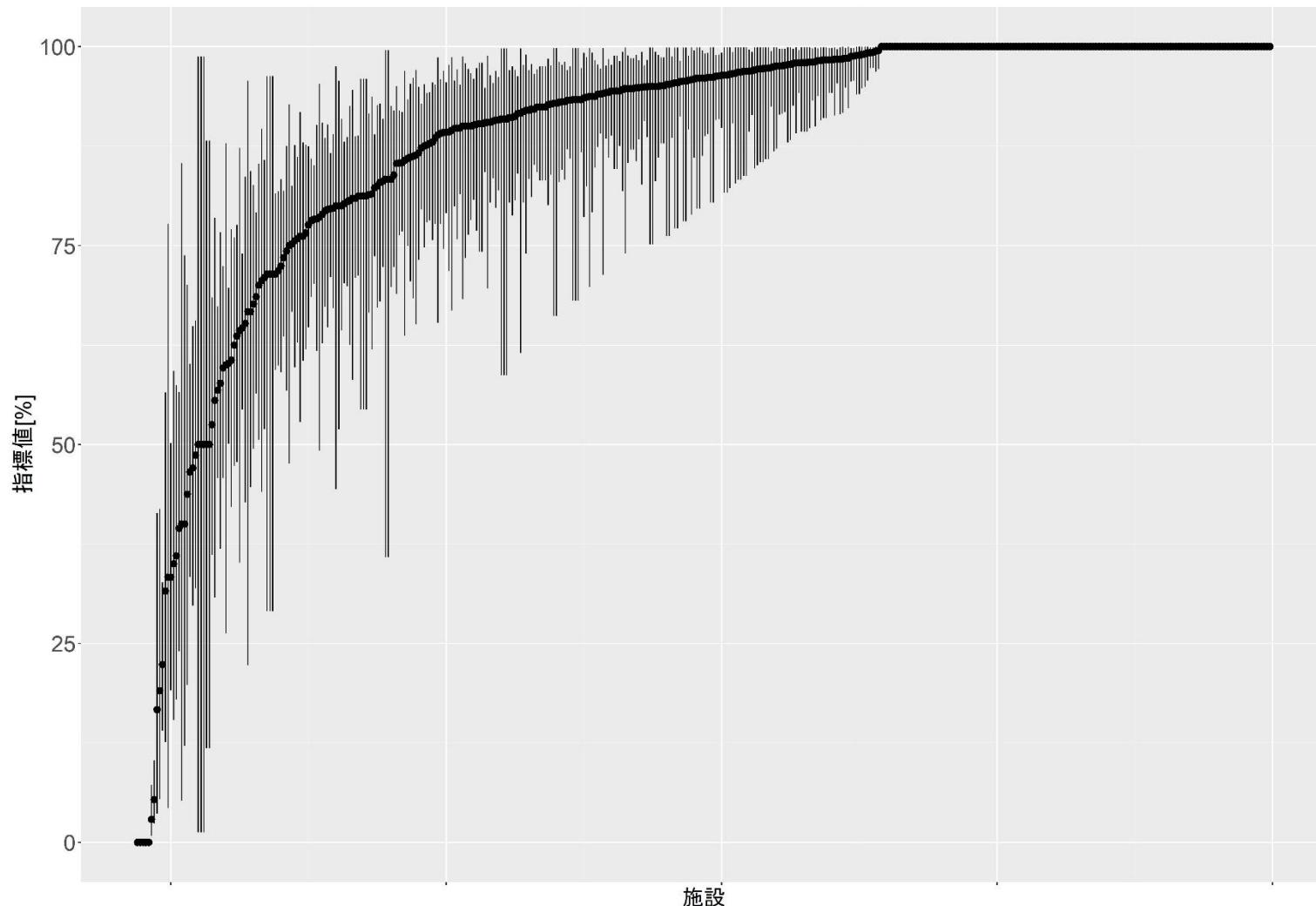
No.	項目	分子	分母
1	急性期診断～NIHSSの記載	カルテもしくはサマリーに、来院時のNIHSSが記載された患者	脳梗塞の入院患者
2	急性期診断～CT/MRI	来院後25分以内にCTまたはMRIが施行された患者	発症3.5時間以内に来院した脳梗塞の患者
3	急性期診断～CT/MRI	来院後24時間以内にCTまたはMRIが施行された患者	脳卒中の患者
4	診断～頭蓋外血管病変の測定	頭蓋外動脈の評価として頸部血管超音波検査またはangiography(DSA、CTA、MRAのいずれか)が行われた患者	脳梗塞またはTIAの入院患者
5	急性期管理～Stroke Unit	Stroke Unitで治療が行われた患者	脳卒中の患者
6	急性期治療～rt-PA静注療法	rt-PA静注療法が施行された患者	発症3.5時間以内に来院した脳梗塞の患者
7	急性期治療～rt-PA静注療法	搬入からrt-PA静注療法を施行するまでの時間が1時間以内であった患者	rt-PA静注療法が施行された脳梗塞患者
8	急性期治療～急性期抗血小板薬	発症48時間以内に抗血小板療法が施行された患者	脳梗塞またはTIAの患者

PSC(Primary Stroke Center) のQI

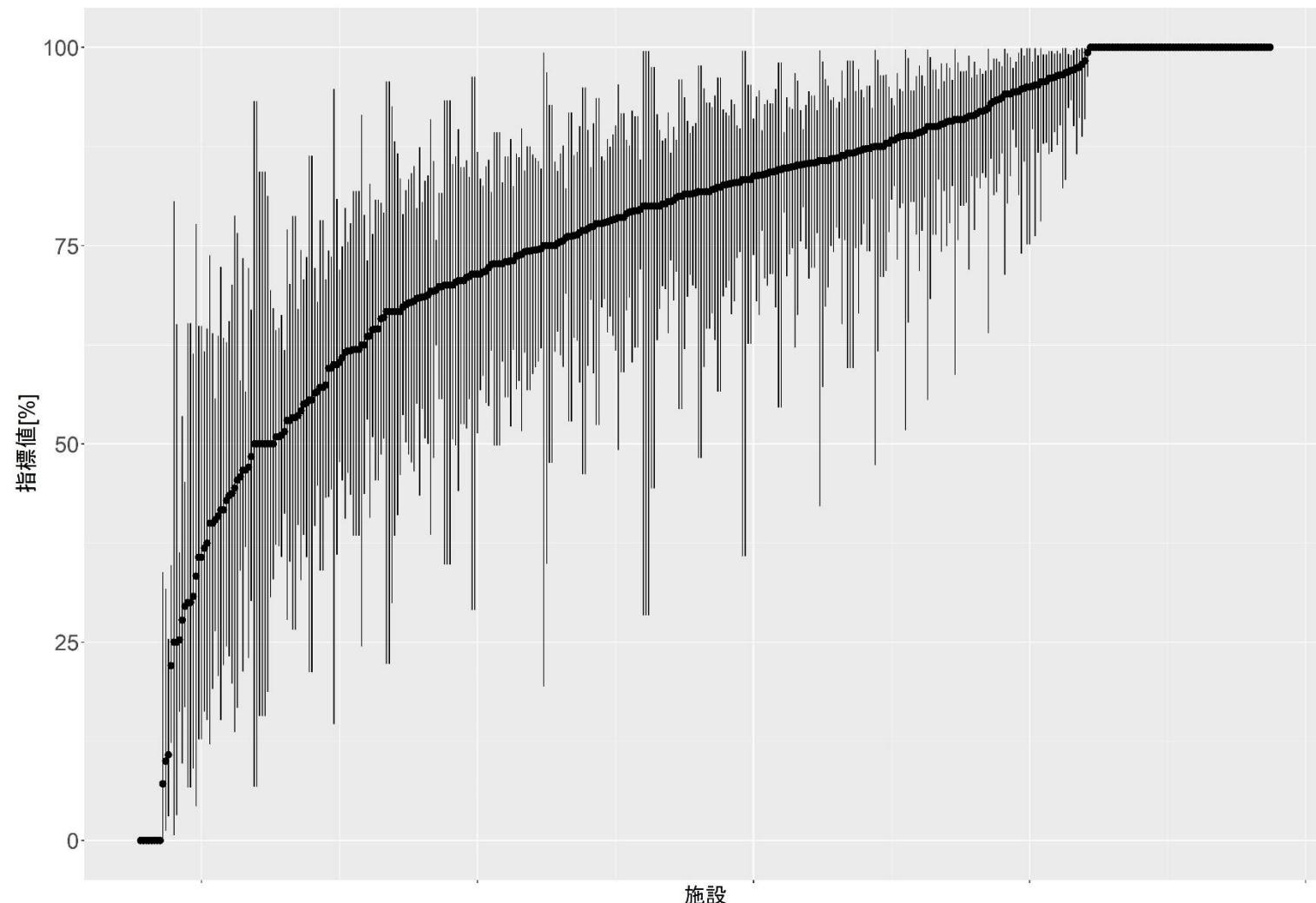
2次予防・急性期管理

No.	項目	分子	分母
9	二次予防～抗血小板薬	退院時に抗血小板薬が処方された患者	心房細動を合併していない脳梗塞またはTIAの患者
10	二次予防～抗凝固薬	退院時に抗凝固薬が処方された患者	心房細動を合併した脳梗塞またはTIAの入院患者
11	二次予防～スタチン	退院時にスタチンが処方された患者	入院中の血液検査でLDLが120mg/dL以上であった脳梗塞またはTIAの患者
12	二次予防～降圧薬	退院時に経口降圧薬が処方された患者	高血圧を合併した脳卒中患者
13	急性期管理～深部静脈血栓予防	入院後2日目までに深部静脈血栓予防治療が施行された患者	脳卒中の患者
14	急性期管理～理学療法あるいは作業療法の早期実施	入院2日以内に理学療法または作業療法が施行された患者	脳卒中の入院患者
15	急性期管理～嚥下障害	嚥下評価のスクリーニングが施行された患者	脳卒中の患者
16	二次予防～禁煙指導	禁煙指導または禁煙治療が施行された患者	脳卒中診断で入院した現喫煙者である患者
17	二次予防～脳卒中教育	脳卒中教育(救急医療の受診の促進、退院後のフォローアップの必要性、退院後の内服指導、脳卒中の危険因子の説明、脳卒中の警告徴候の説明のいずれか)が施行された患者	脳卒中の診断で入院した患者

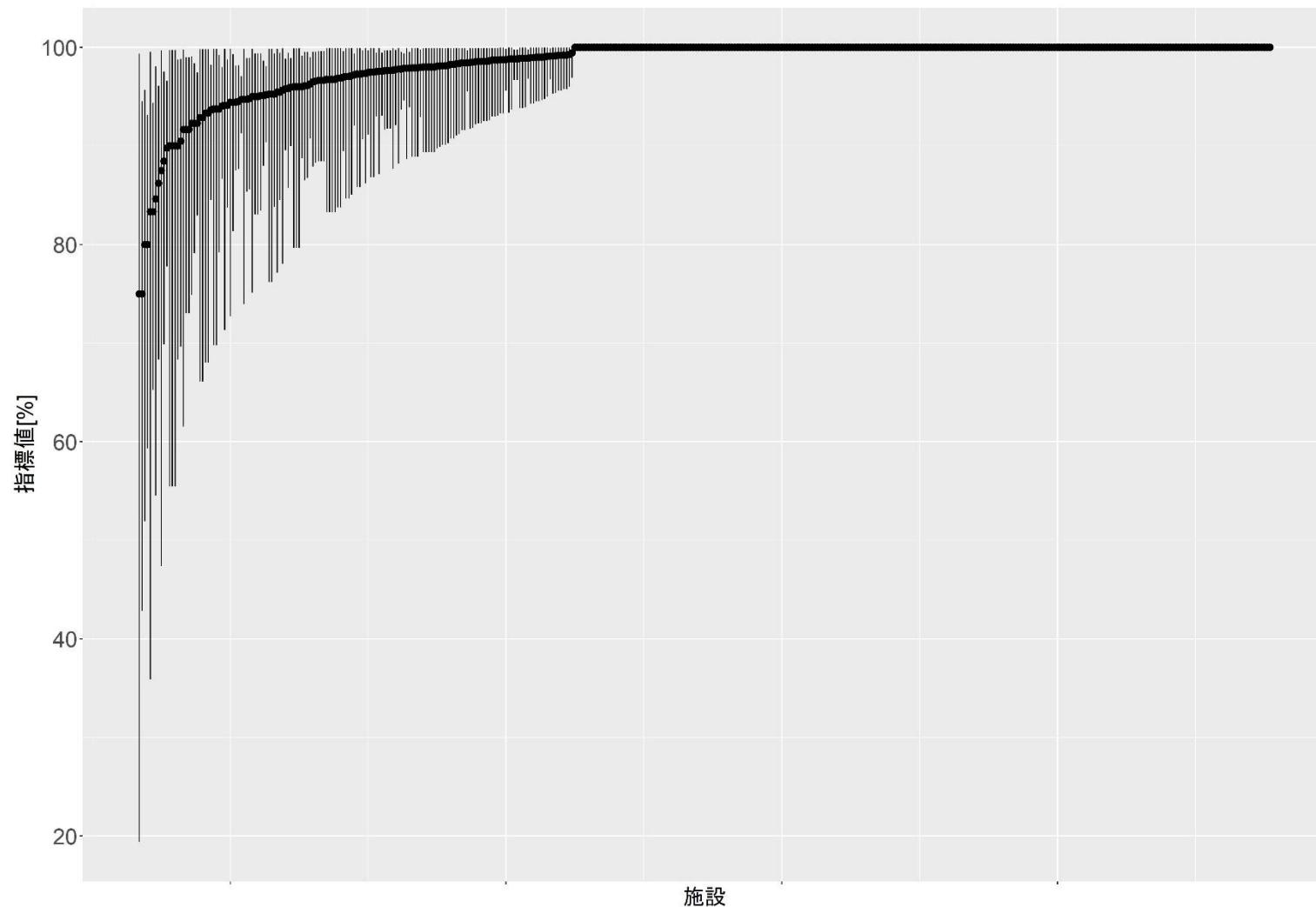
PSC 1:脳梗塞の患者に対し、NIHSSによる重症度評価がなされている割合



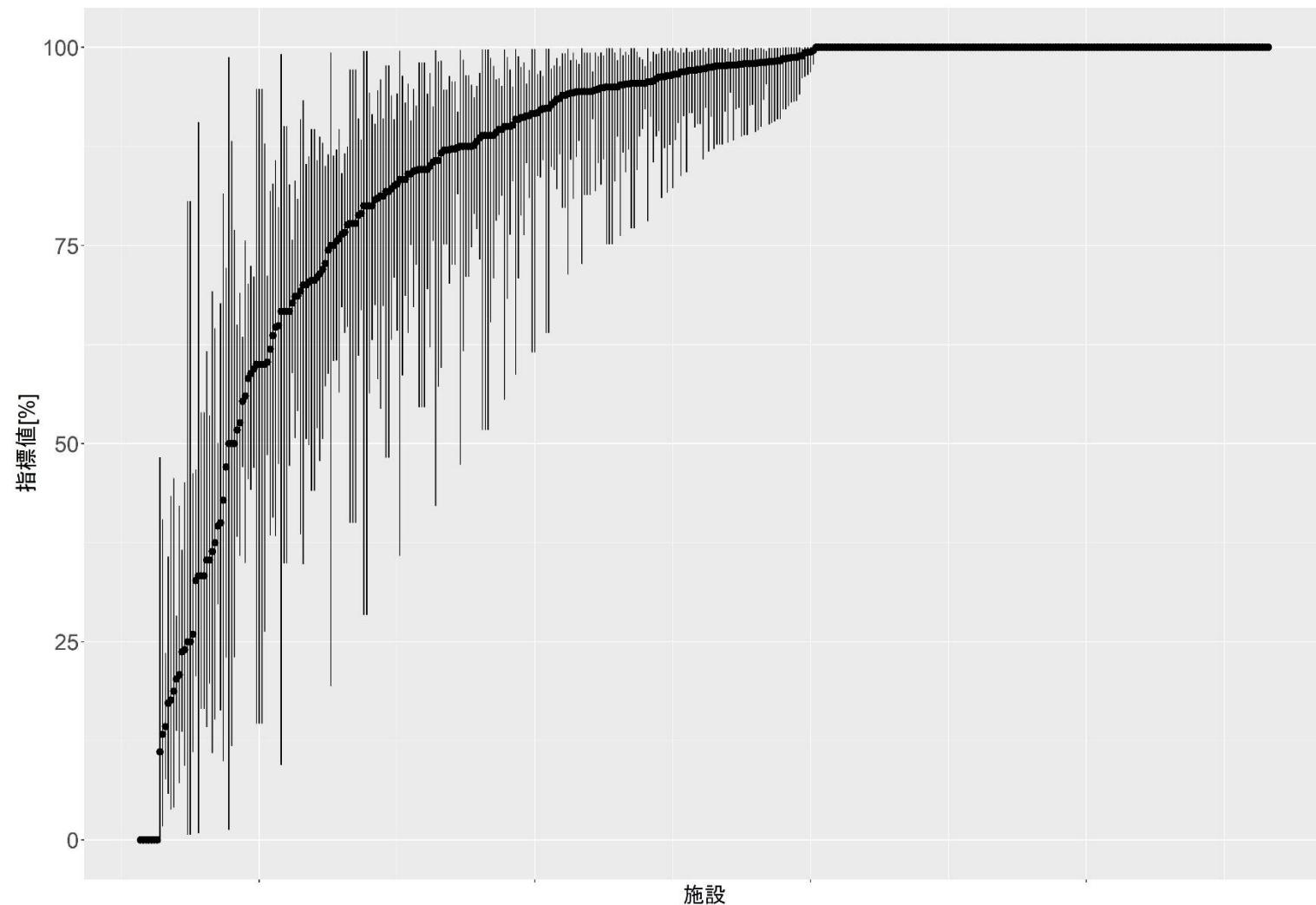
PSC 2: 発症3.5時間以内に来院した脳梗塞患者に対し、来院後25分以内にCTまたはMRIが施行されている割合



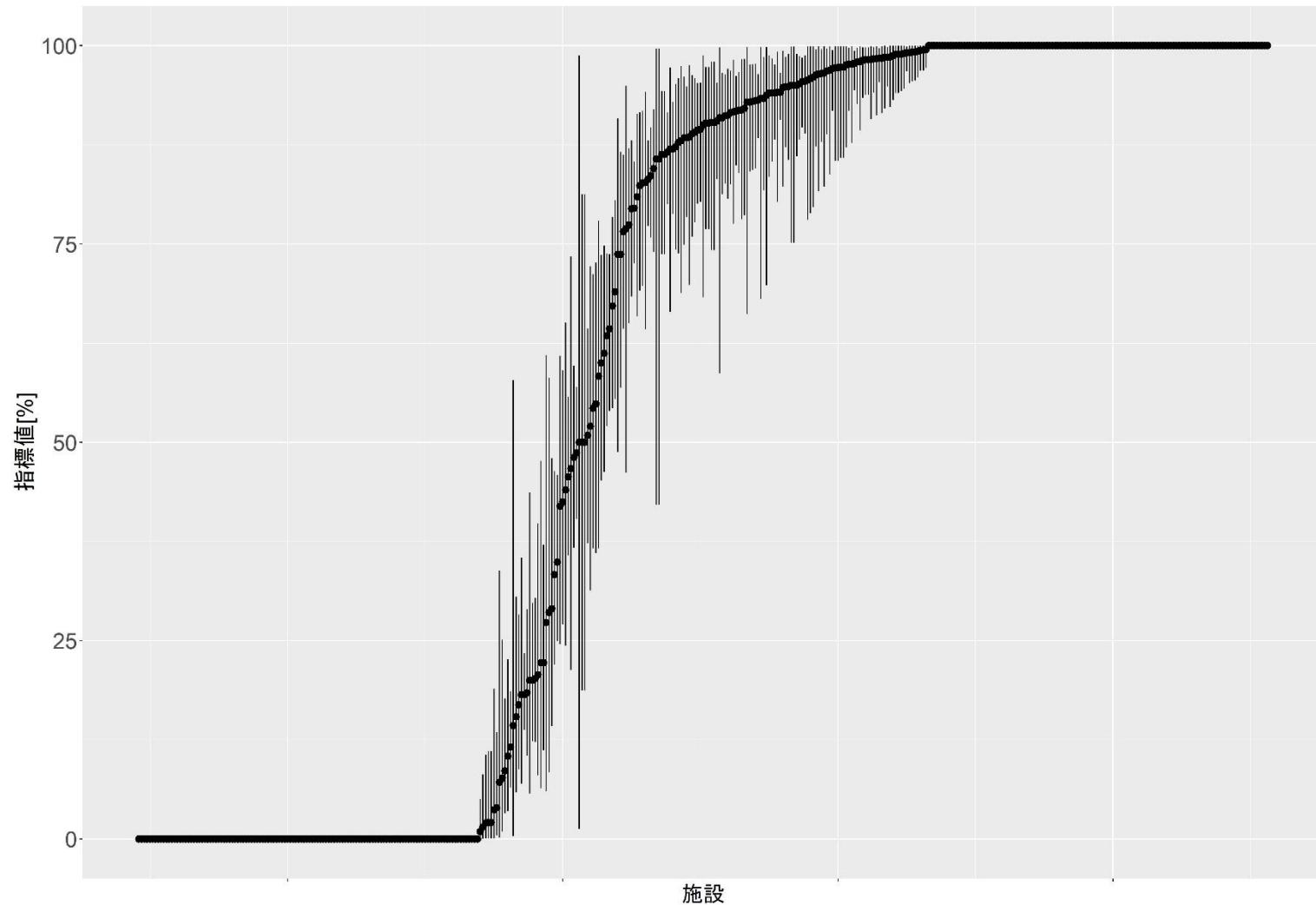
PSC 3:脳梗塞患者に対し、来院後24時間以内にCTまたはMRIが施行されている割合



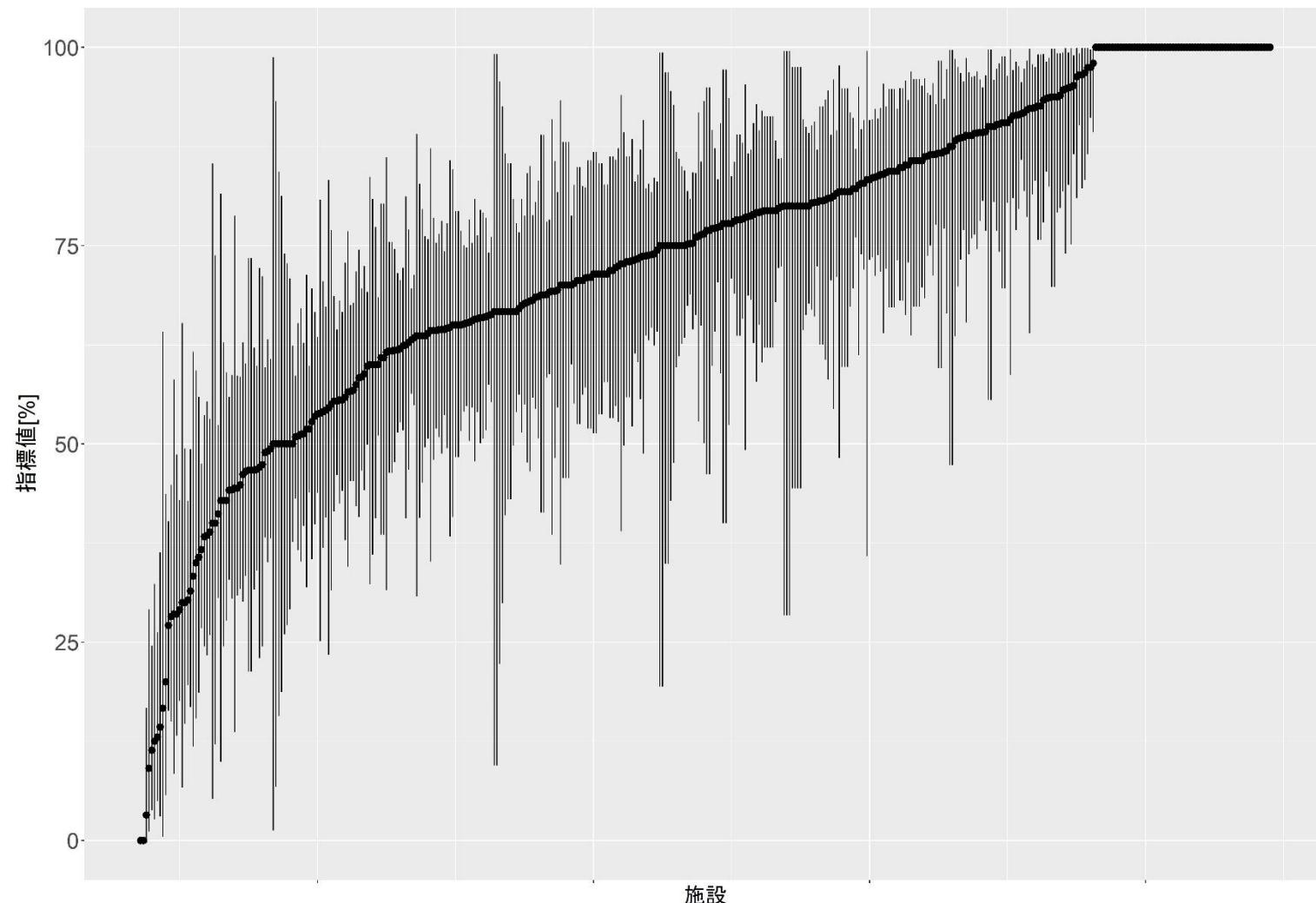
PSC 4:脳梗塞患者に対し、入院中に頭蓋外動脈の評価がなされている割合



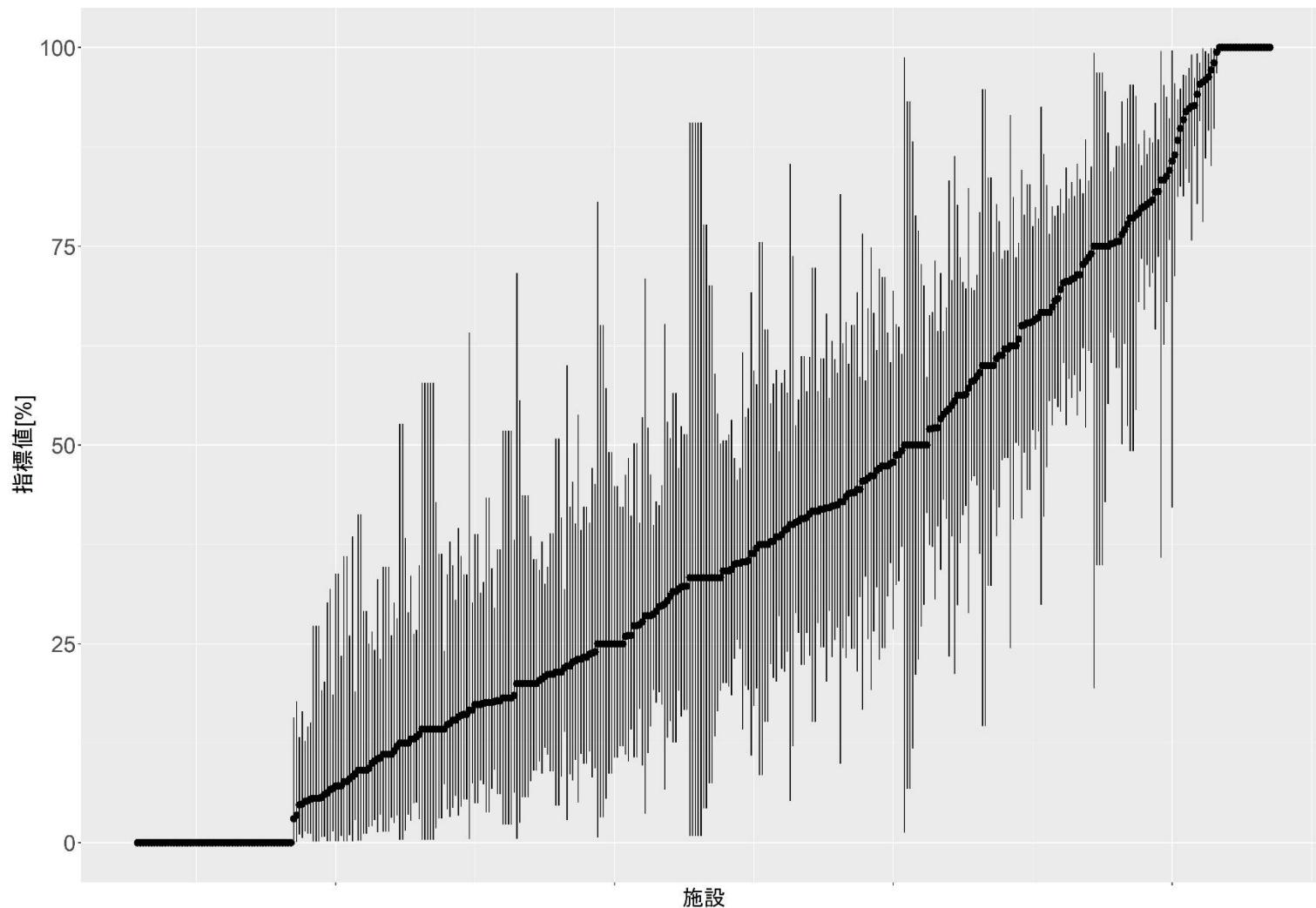
PSC 5:脳卒中の診断で入院した患者に対し、Stroke Unitで治療が行われている割合



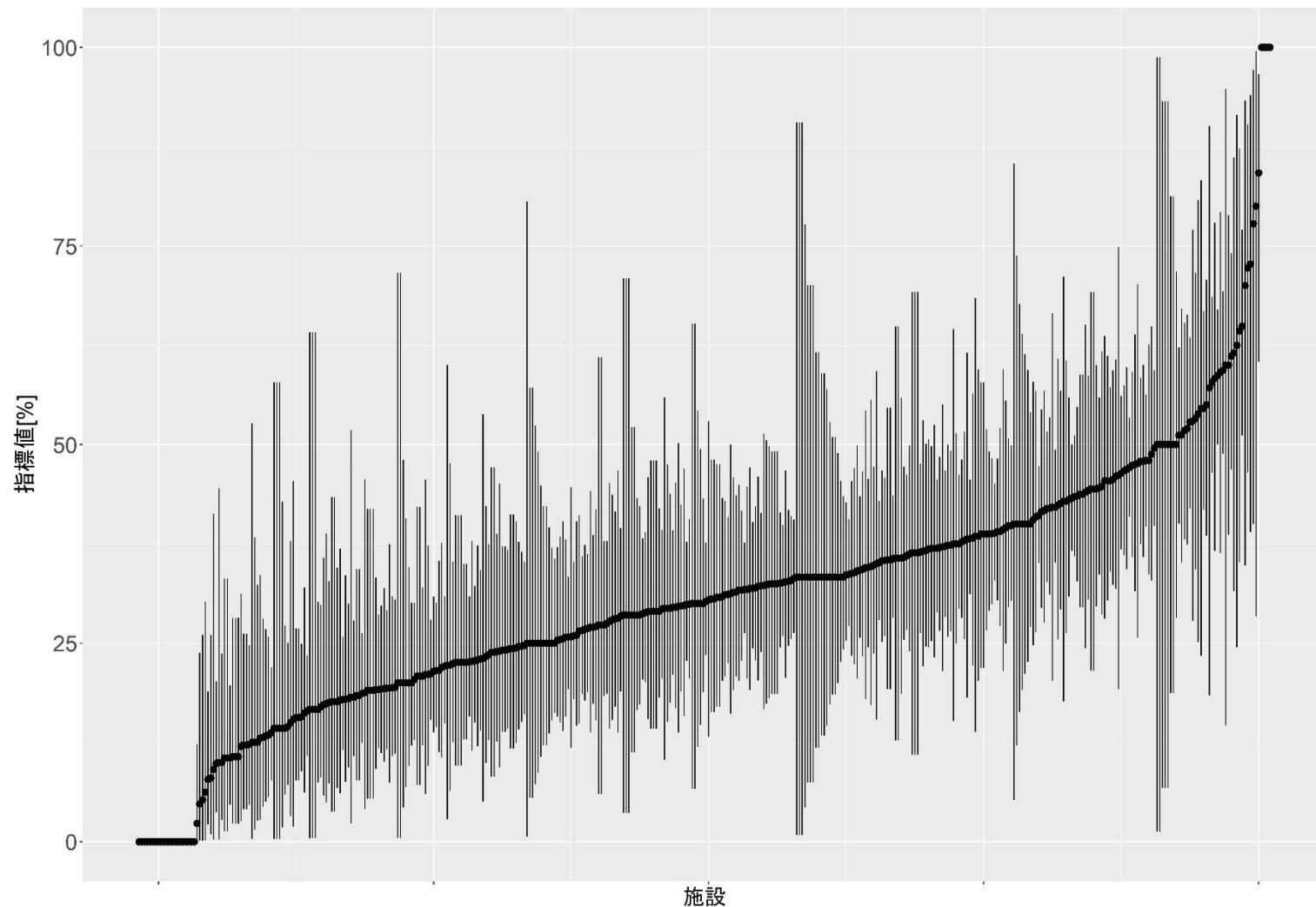
PSC 6:発症3.5時間以内に来院した脳梗塞患者に対し、rt-PA静注療法が施行されている割合



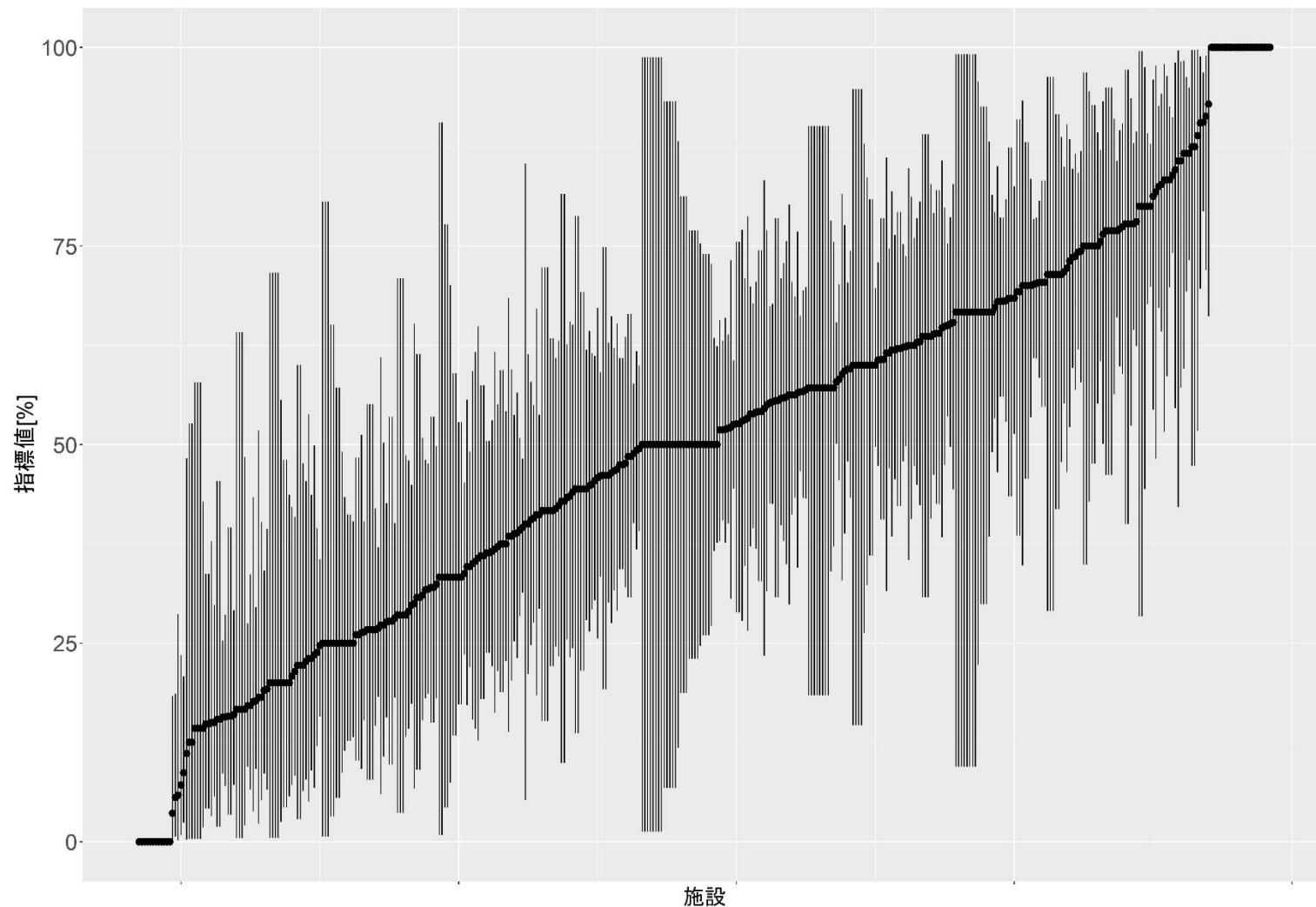
PSC 7:rt-PA静注療法を施行された脳梗塞患者において、搬入から1時間以内にrt-PA静注療法が施行されている割合



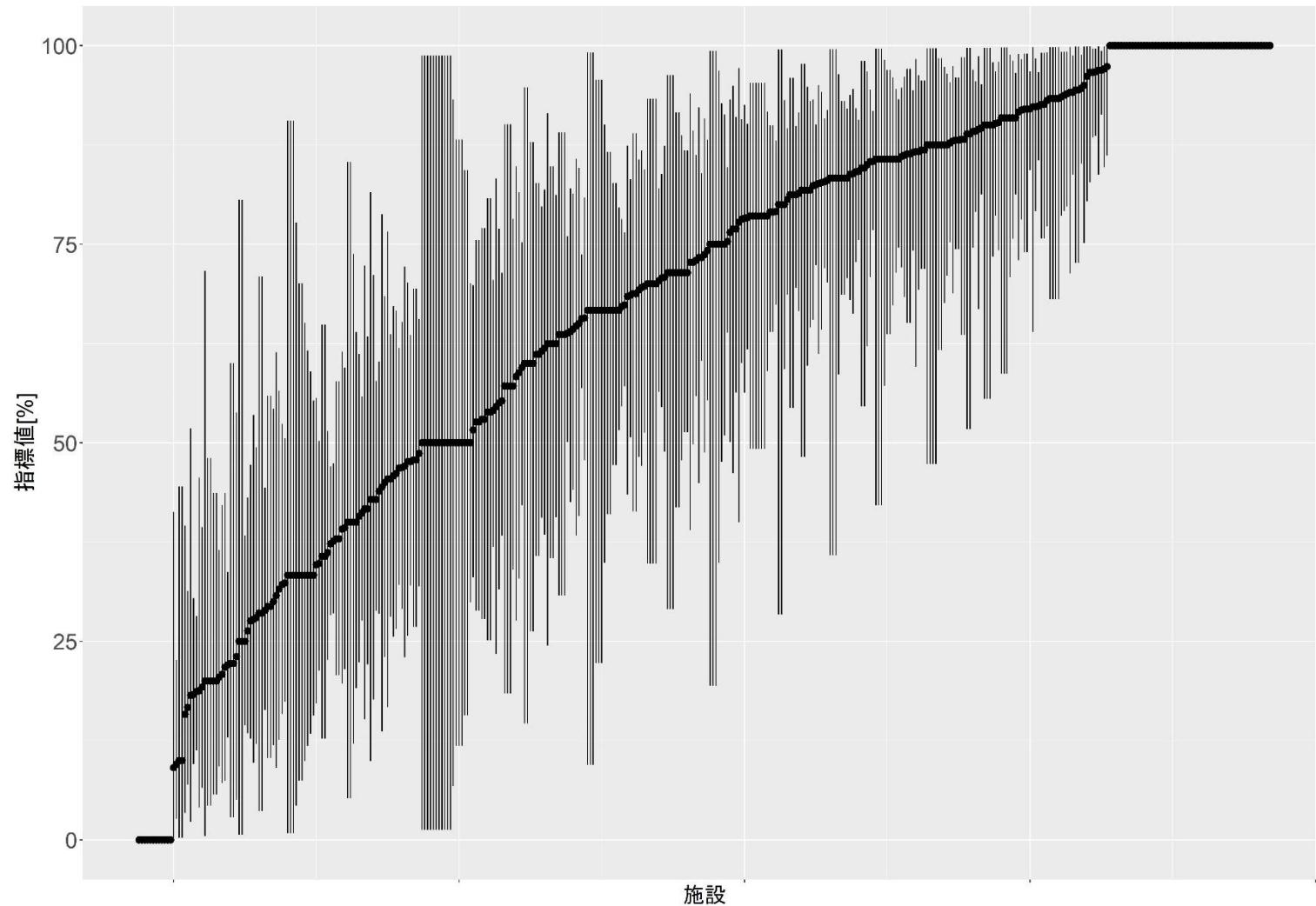
PSC 8:脳梗塞またはTIAの患者に対し、発症48時間以内に抗血小板療法が施行されている割合



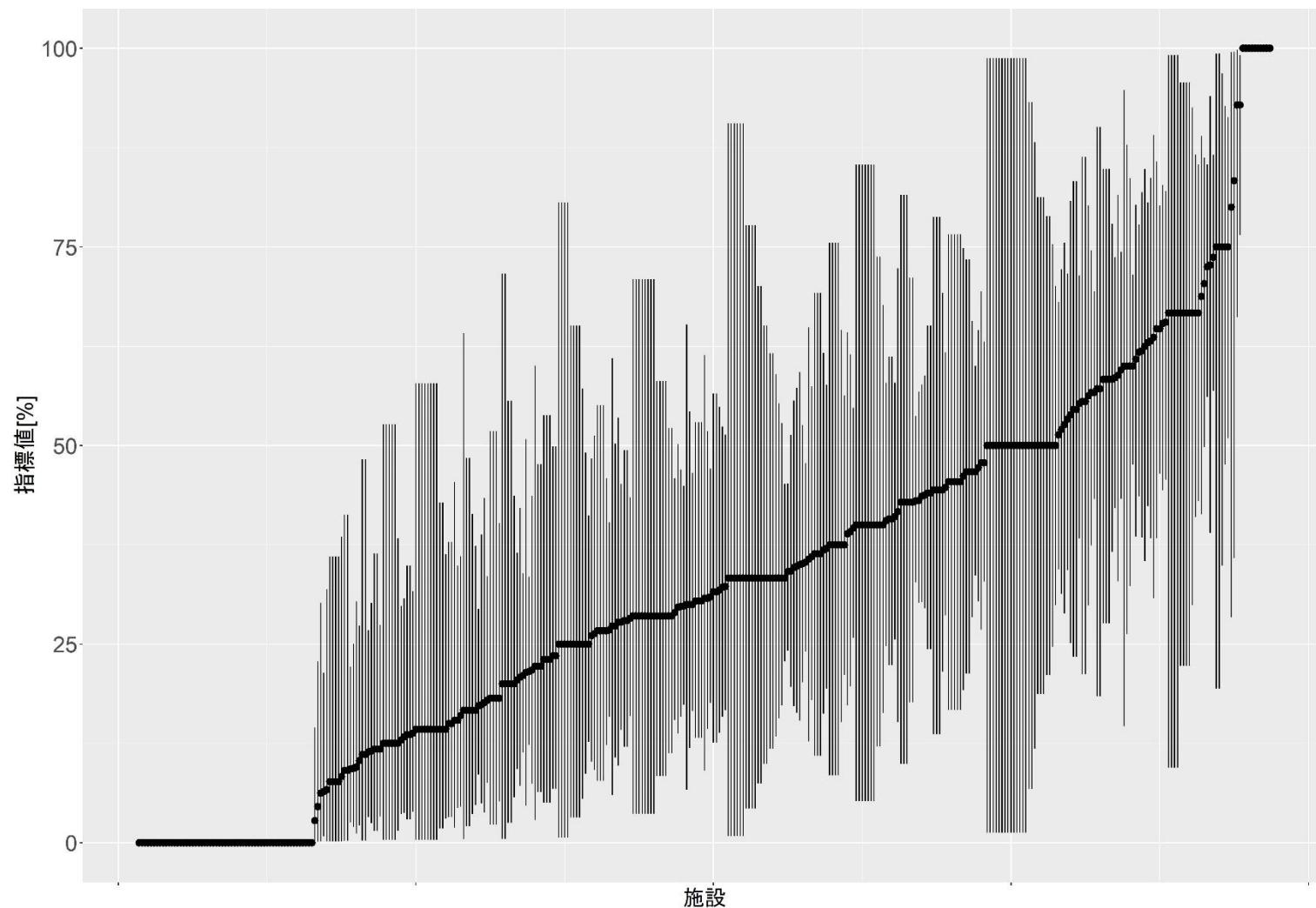
PSC 9:心房細動を合併していない脳梗塞またはTIAの患者に 対し、退院時に抗血小板薬が処方されている割合



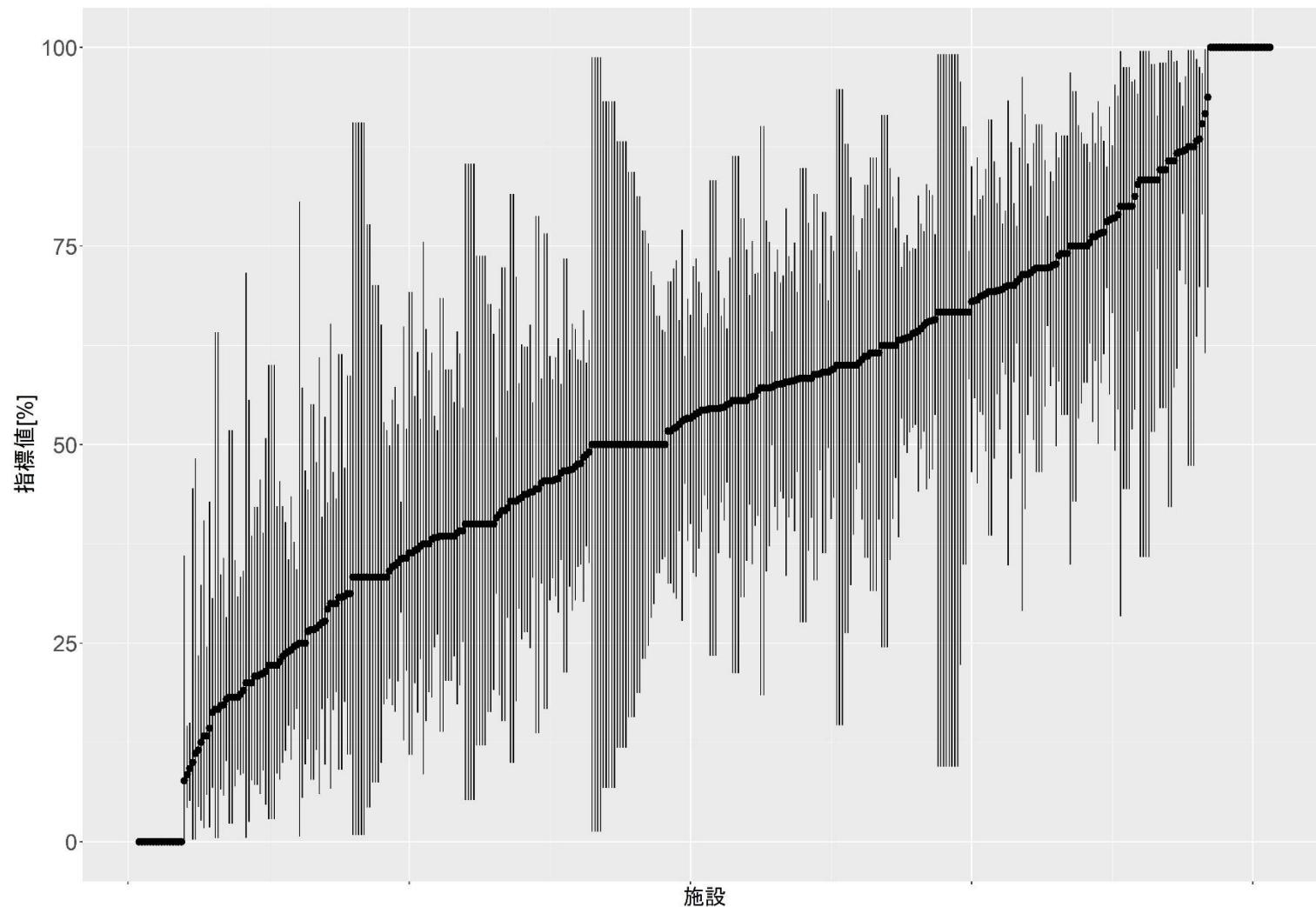
PSC 10:心房細動を合併した脳梗塞またはTIAの患者に対し、 退院時に抗凝固薬が処方されている割合



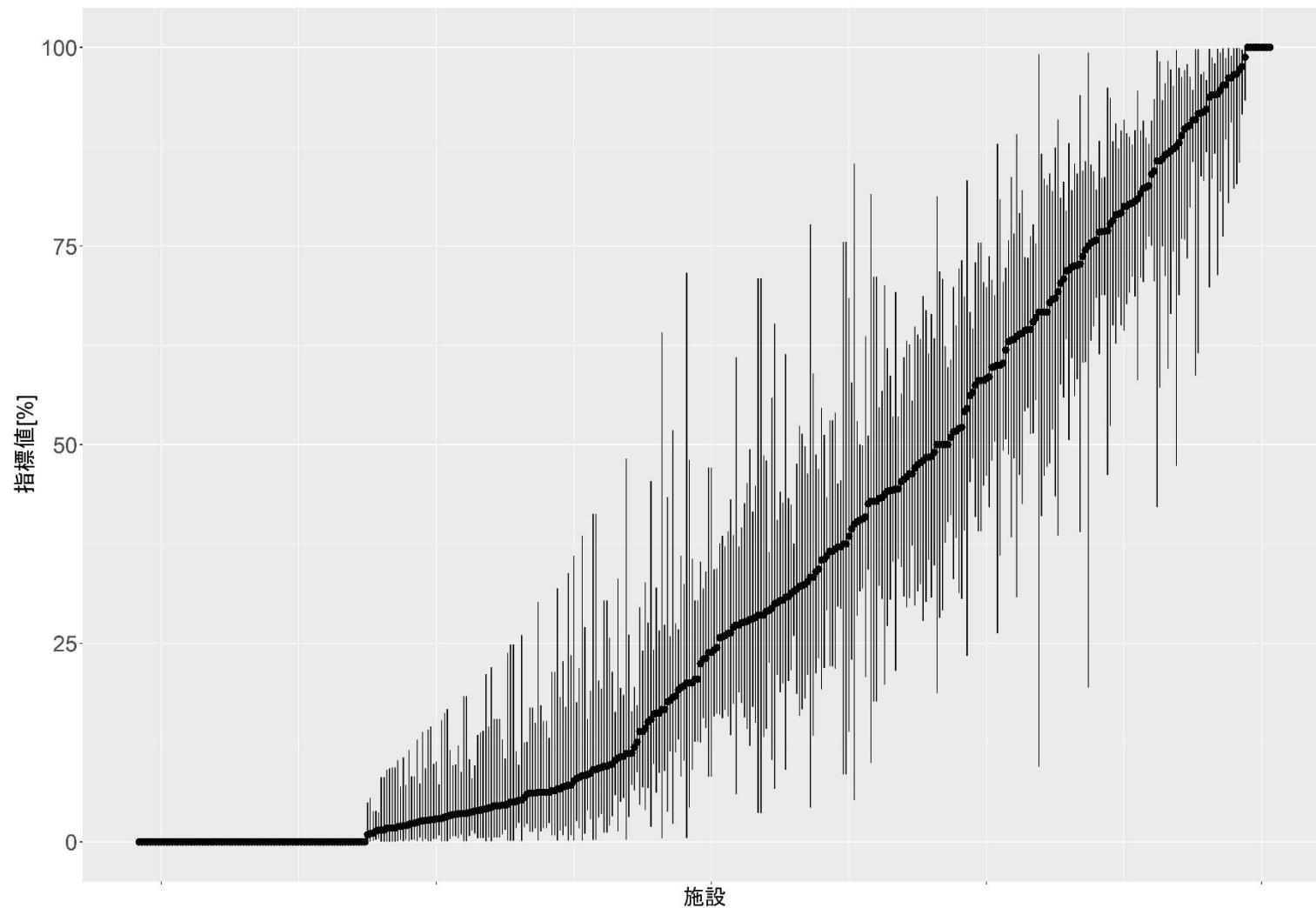
PSC 11:LDLが120mg/dL以上の脳梗塞またはTIAの患者に対し、退院時にスタチンが処方されている割合



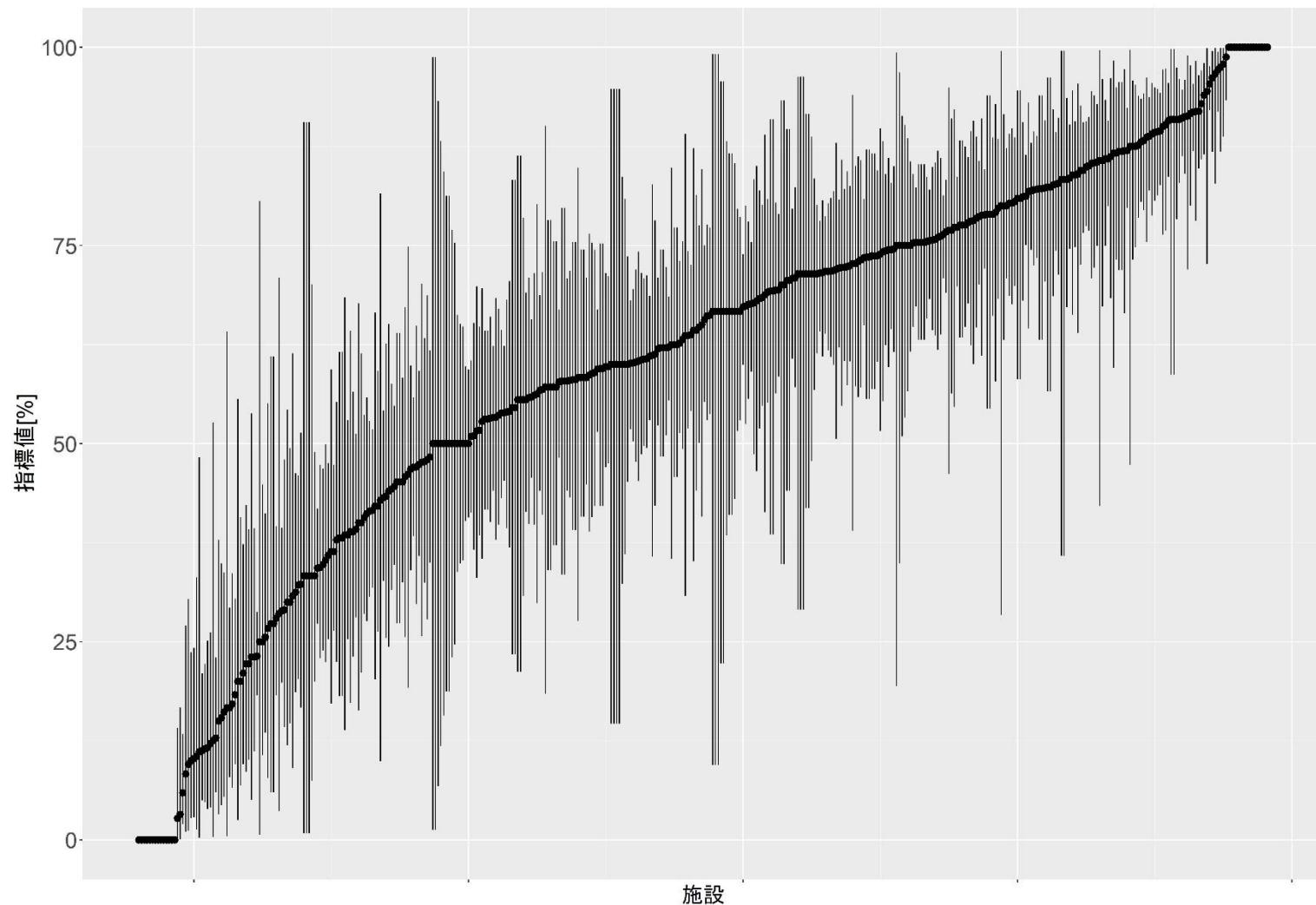
PSC 12:高血圧を合併した脳卒中患者に対し、退院時に降圧薬が処方されている割合



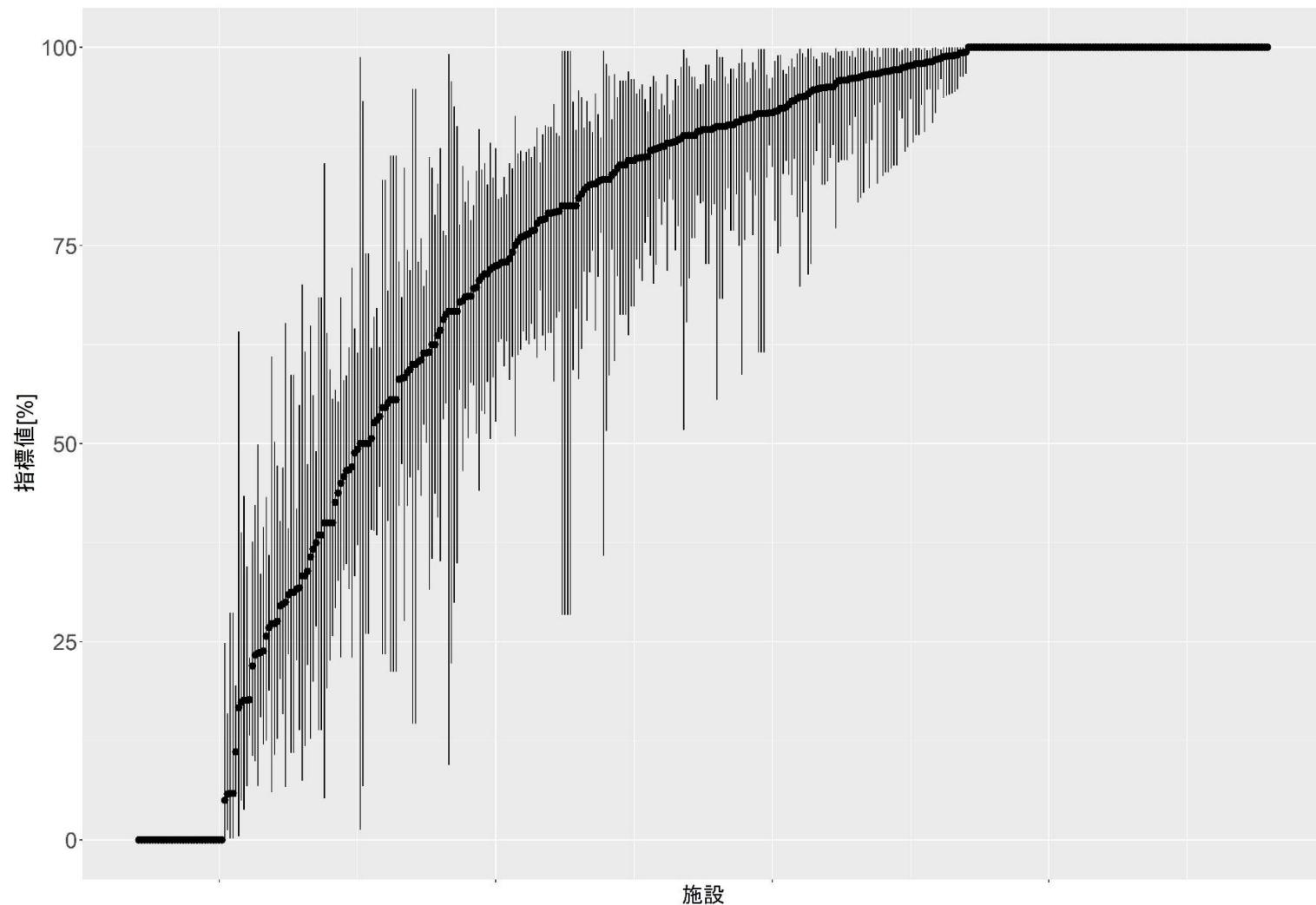
PSC 13:脳卒中患者に対し、入院2日目までに深部静脈血栓予防治療が施行されている割合



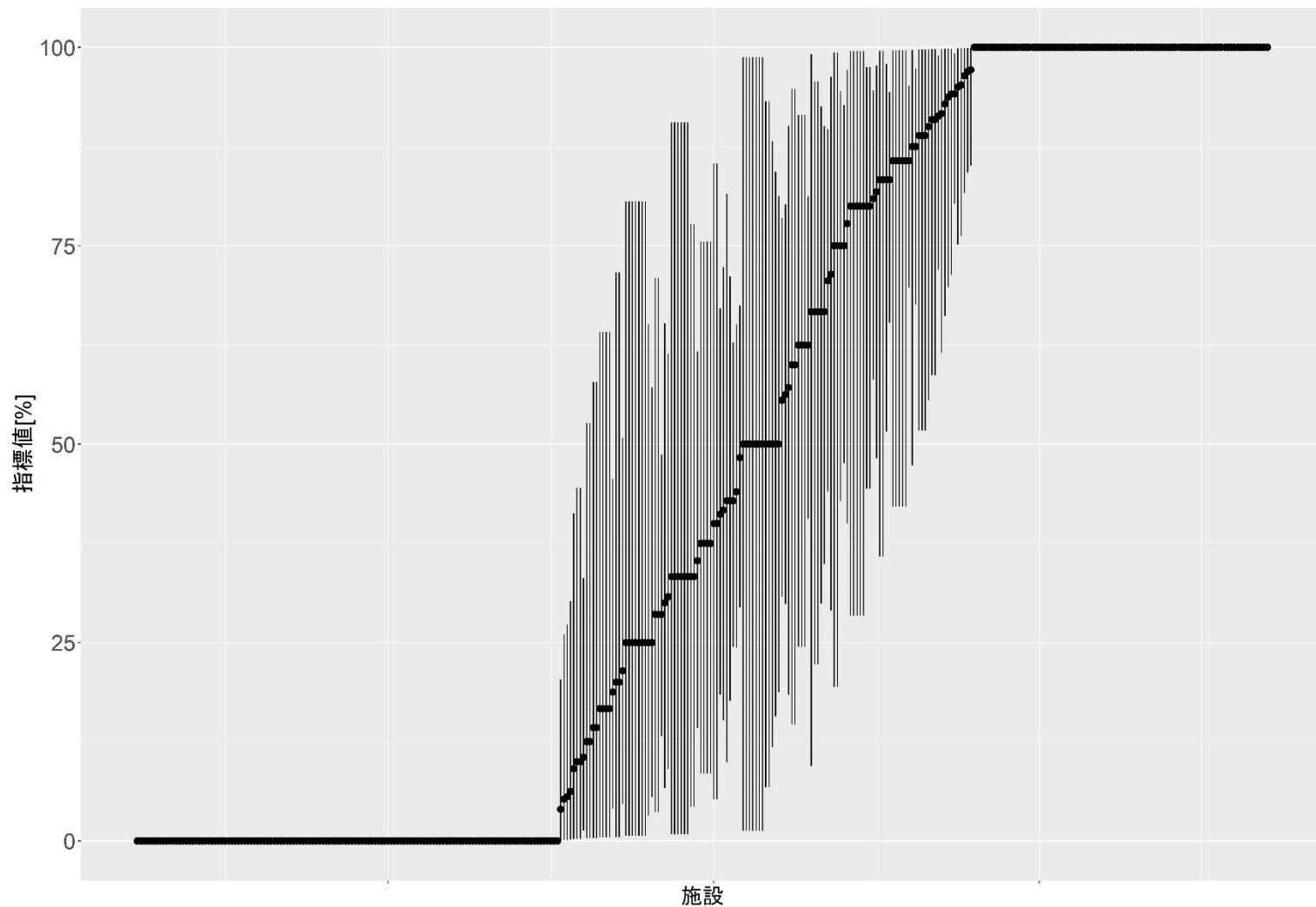
PSC 14:脳卒中患者に対し、入院2日以内に理学療法または作業療法が施行されている割合



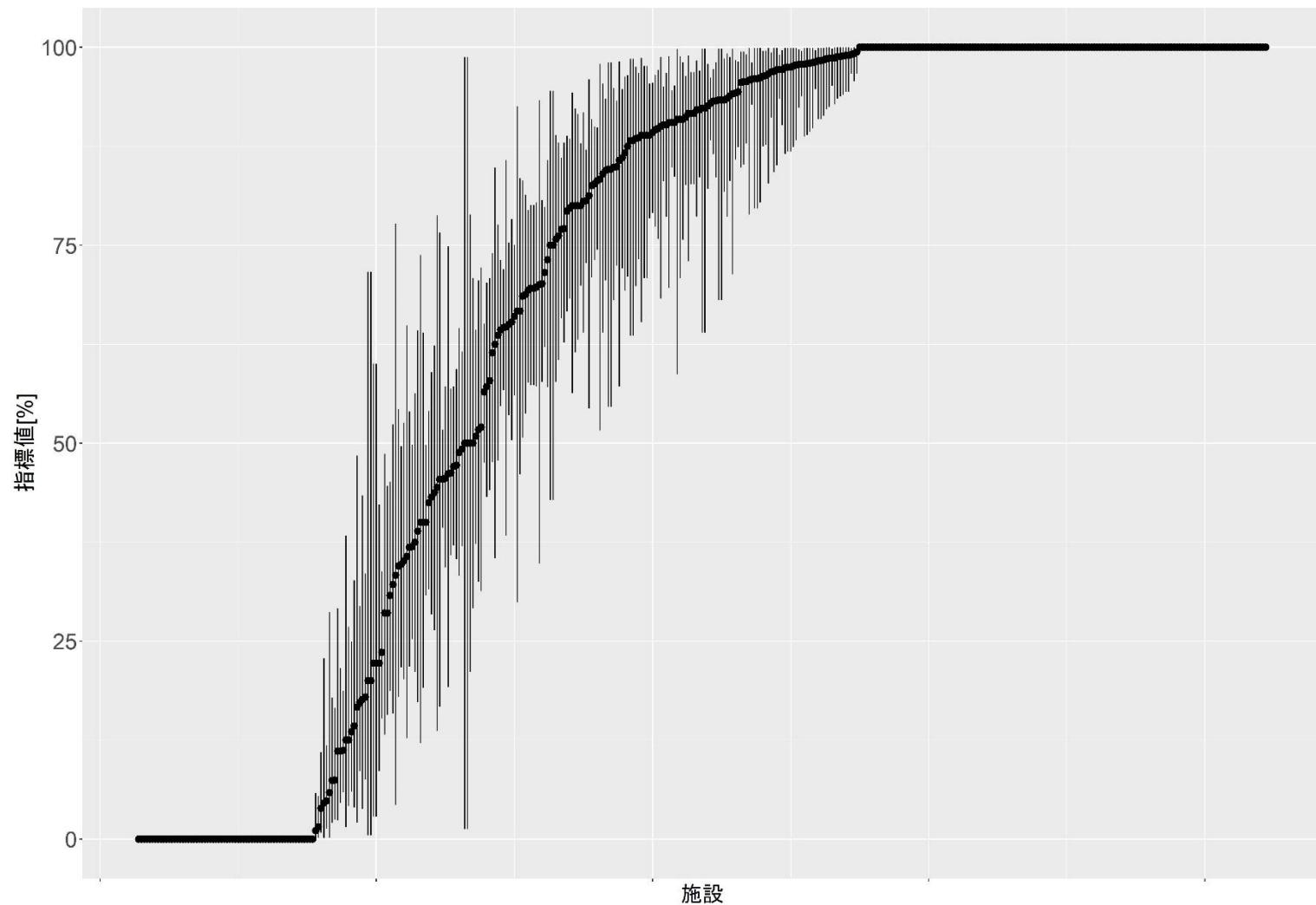
PSC 15:脳卒中患者に対し、嚥下評価のスクリーニングが施行 されている割合



PSC 16:喫煙している脳卒中患者に対し、禁煙指導または禁煙治療が施行されている割合



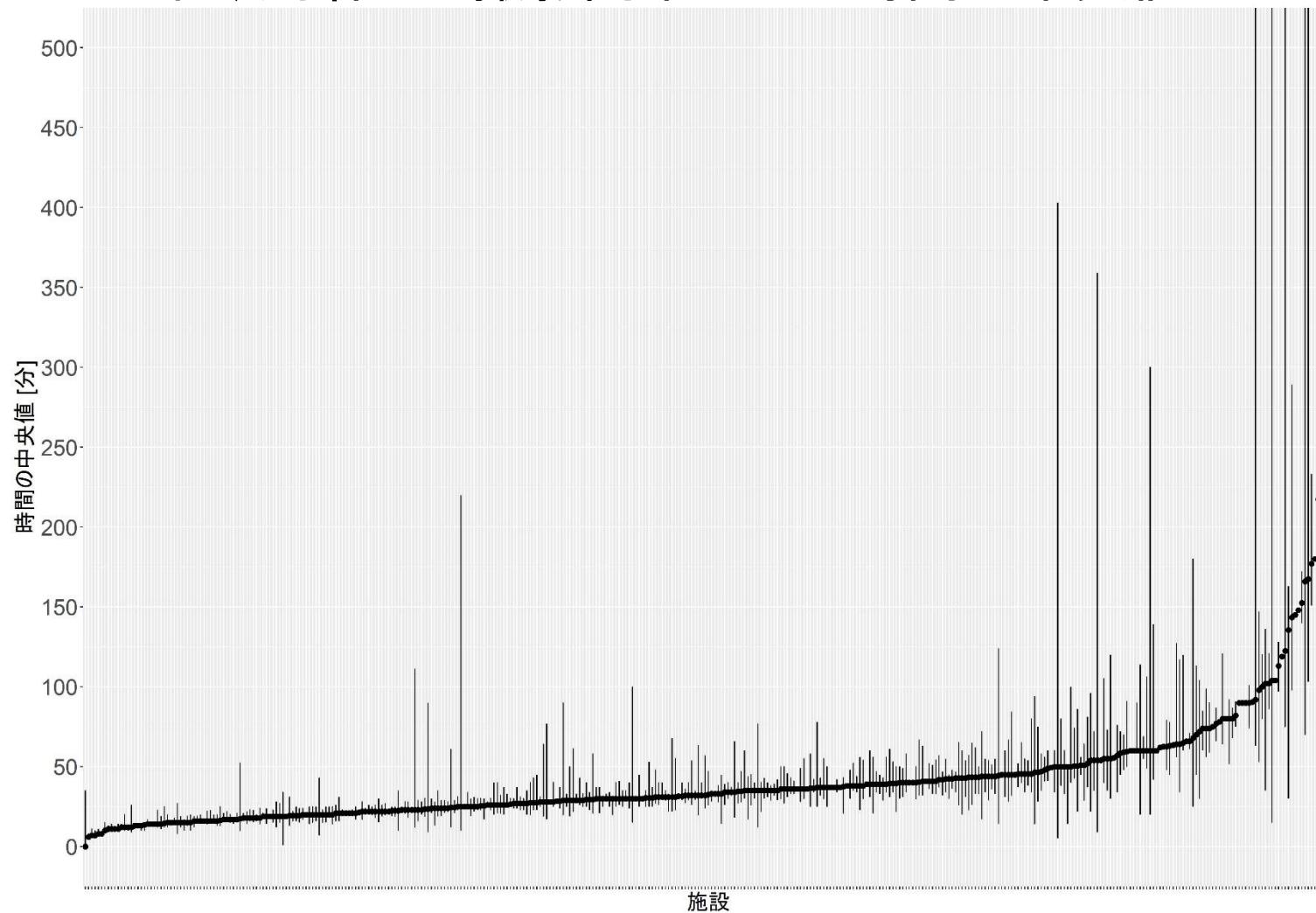
PSC 17:脳卒中患者に対し、入院中に脳卒中教育が施行されている割合



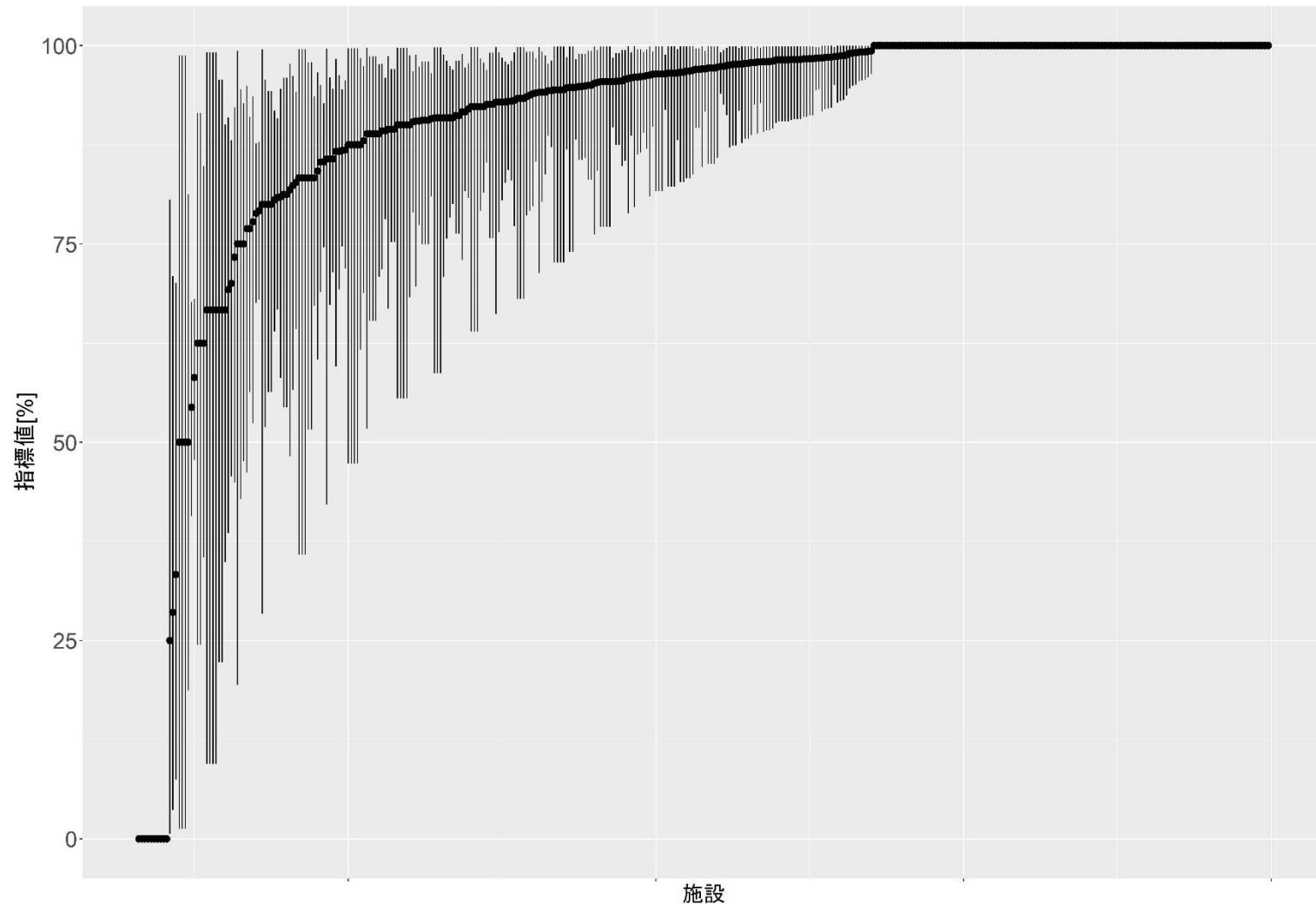
CSC(Comprehensive Stroke Center) のQI

No.	項目	分子(または値)	分母
1	虚血性脳卒中:急性期診断～脳血管評価	マルチモーダルCTまたはMR脳・血管撮影が施行された場合、到着から撮影開始までの時間の中央値	最終健常確認6時間以内に来院した脳梗塞患者
2	虚血性脳卒中:急性期治療～血管内再開通療法	血栓回収療法が施行された患者	血管内再開通療法の適応のある患者
3	虚血性脳卒中:急性期治療～血管内再開通療法	血管内再開通療法施行前にrt-PA静注療法を施行された患者	血管内再開通療法を施行された急性期脳梗塞患者のうちrt-PA静注療法の適応のある患者
4	虚血性脳卒中:急性期治療～血管内再開通療法	治療後にTICI 2B以上の再開通が得られた患者	血管内再開通療法を施行された急性期脳梗塞患者
5	虚血性脳卒中:急性期治療～血管内再開通療法	血管内再開通療法を受けた脳梗塞患者の到着から穿刺までの時間の中央値	血管内再開通療法を施行された急性期脳梗塞患者
6	虚血性脳卒中: rt-PA静注療法のアウトカム指標	rt-PA静注療法または血管内再開通療法を施行した脳梗塞患者の中で、36時間以内に症候性頭蓋内出血を合併した患者	rt-PA静注療法または血管内再開通療法を施行した全ての脳梗塞患者
7	虚血性脳卒中:アウトカムの記載	rt-PA静注療法または血管内再開通療法を施行した脳梗塞患者の中で、90日後のmRSが記録されている患者	rt-PA静注療法または血管内再開通療法を施行した脳梗塞患者
12	診断:脳血管造影に伴う合併症	診断脳血管撮影後、24時間以内に脳卒中または死亡をきたした患者	診断脳血管撮影を行った患者

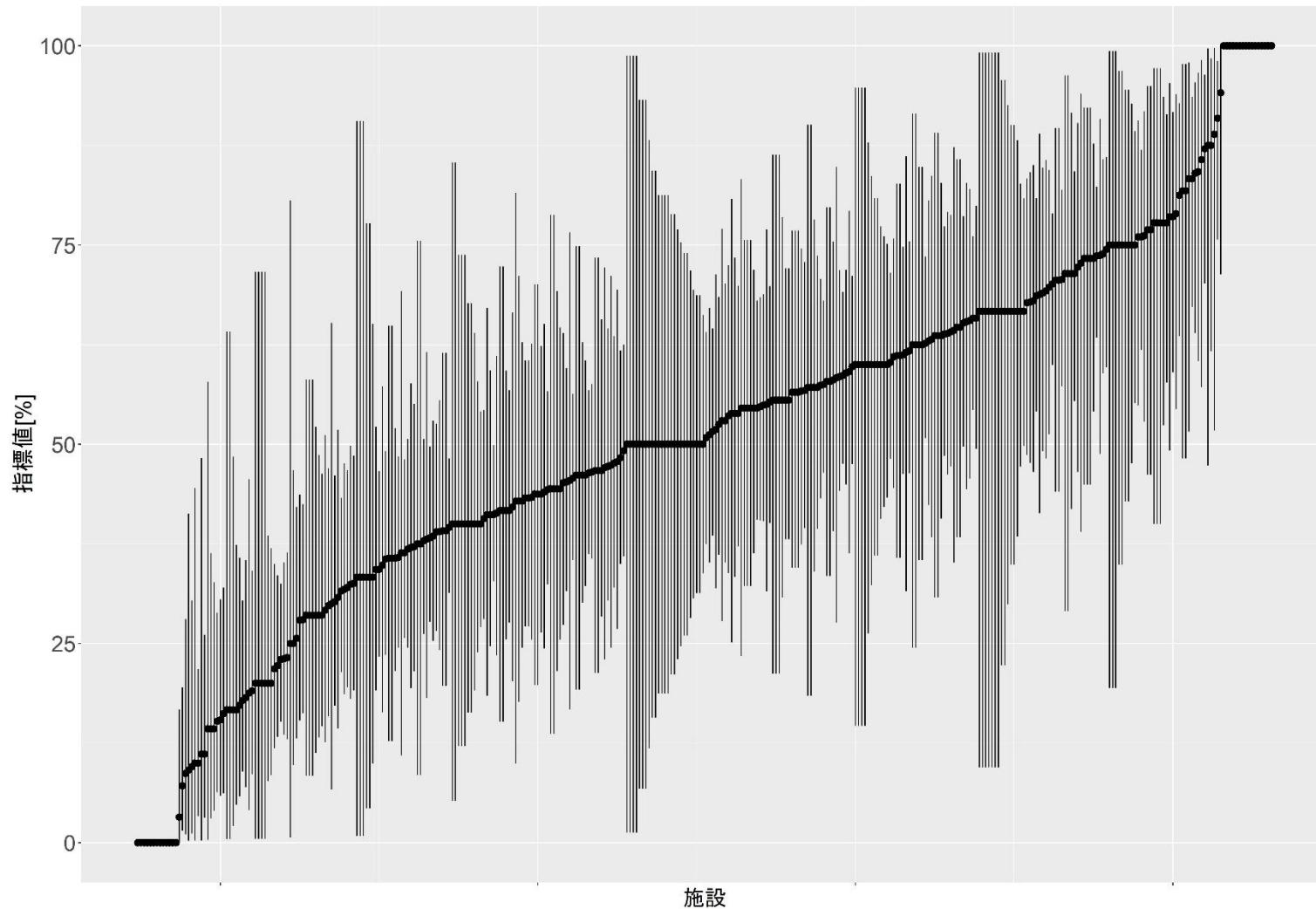
CSC1:最終健常確認6時間以内に来院した脳梗塞患者に対して、マルチモーダルCTまたはMR脳・血管撮影が施行された場合、到着から撮影開始までの時間の中央値



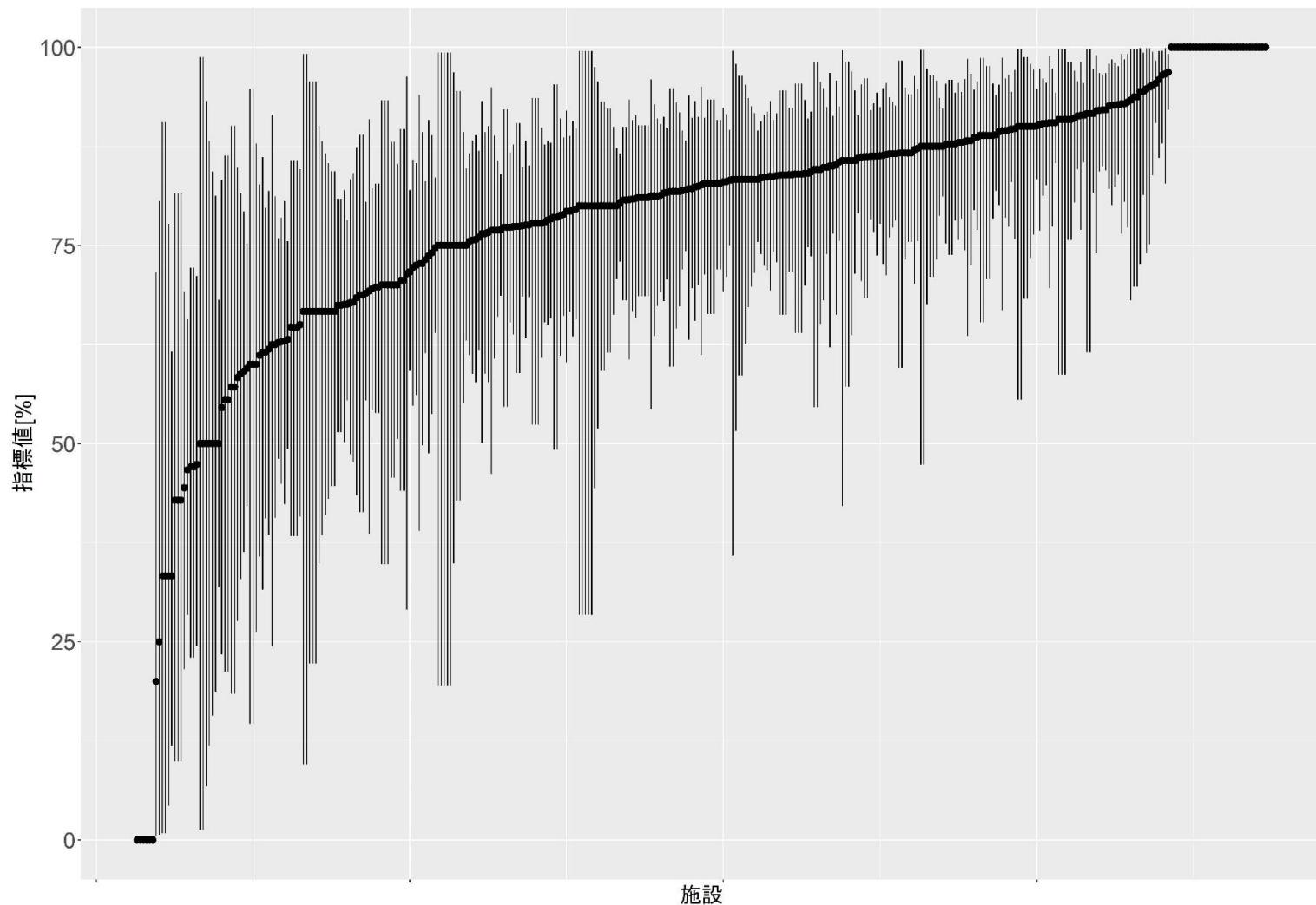
CSC 2:血管内再開通療法の適応のある患者に対して血栓回収療法が施行されている割合



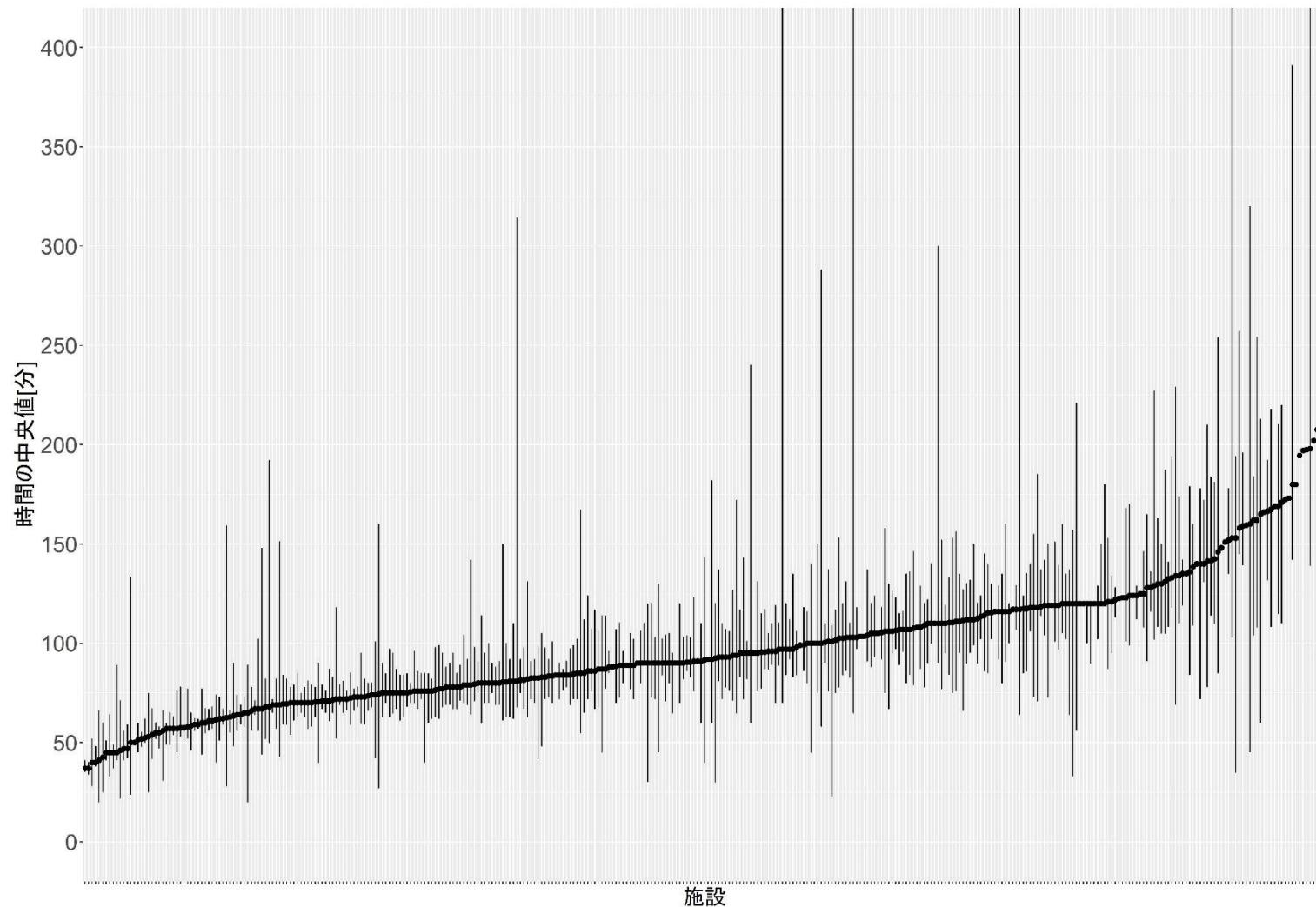
CSC 3:血管内再開通療法を施行された急性期脳梗塞患者のうち、適応のある患者に対して治療前にrt-PA静注療法を施行している割合



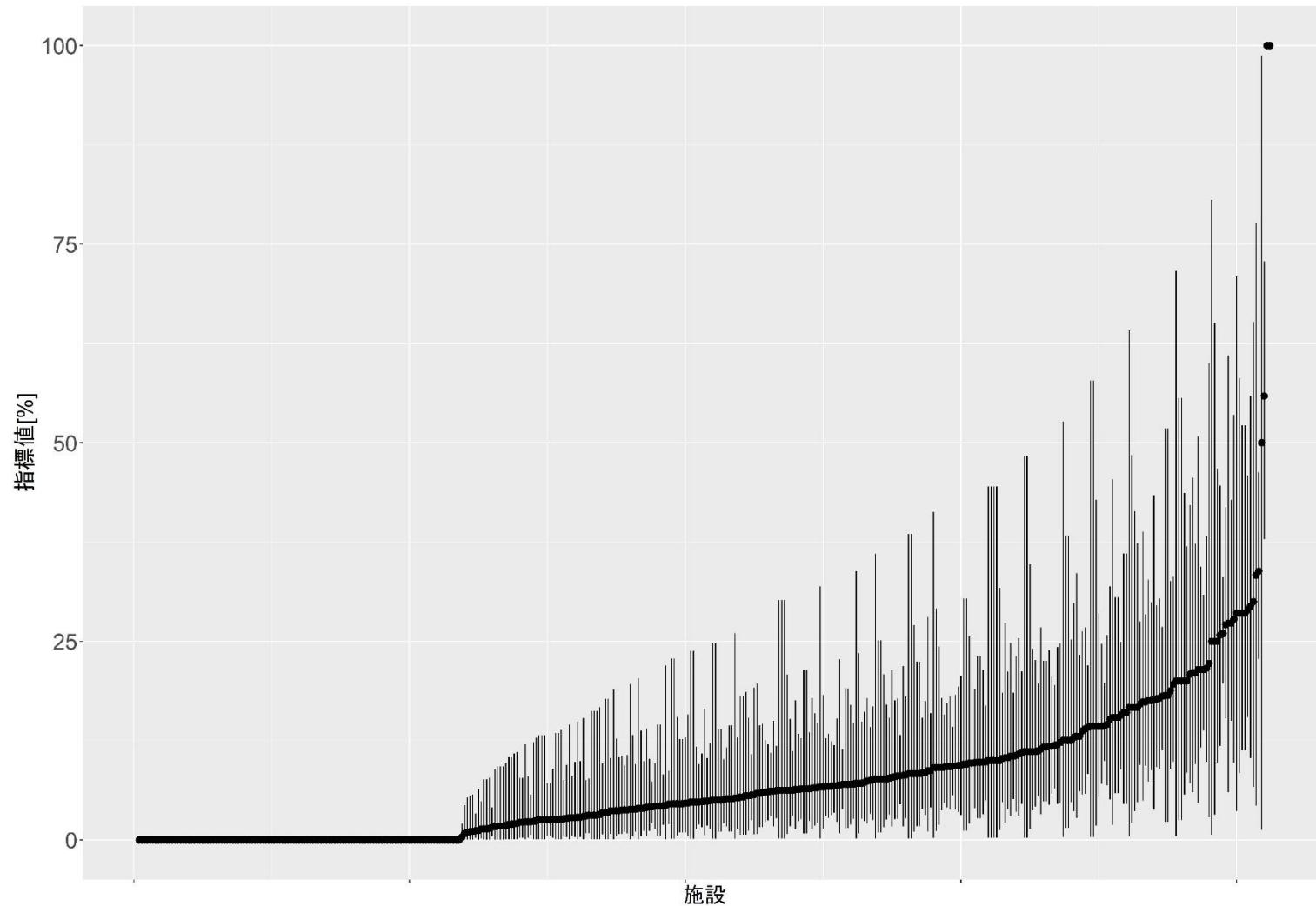
CSC 4: 血管内再開通療法を施行された脳梗塞患者に関して、 治療後にTICI 2B以上の再開通が得られている割合



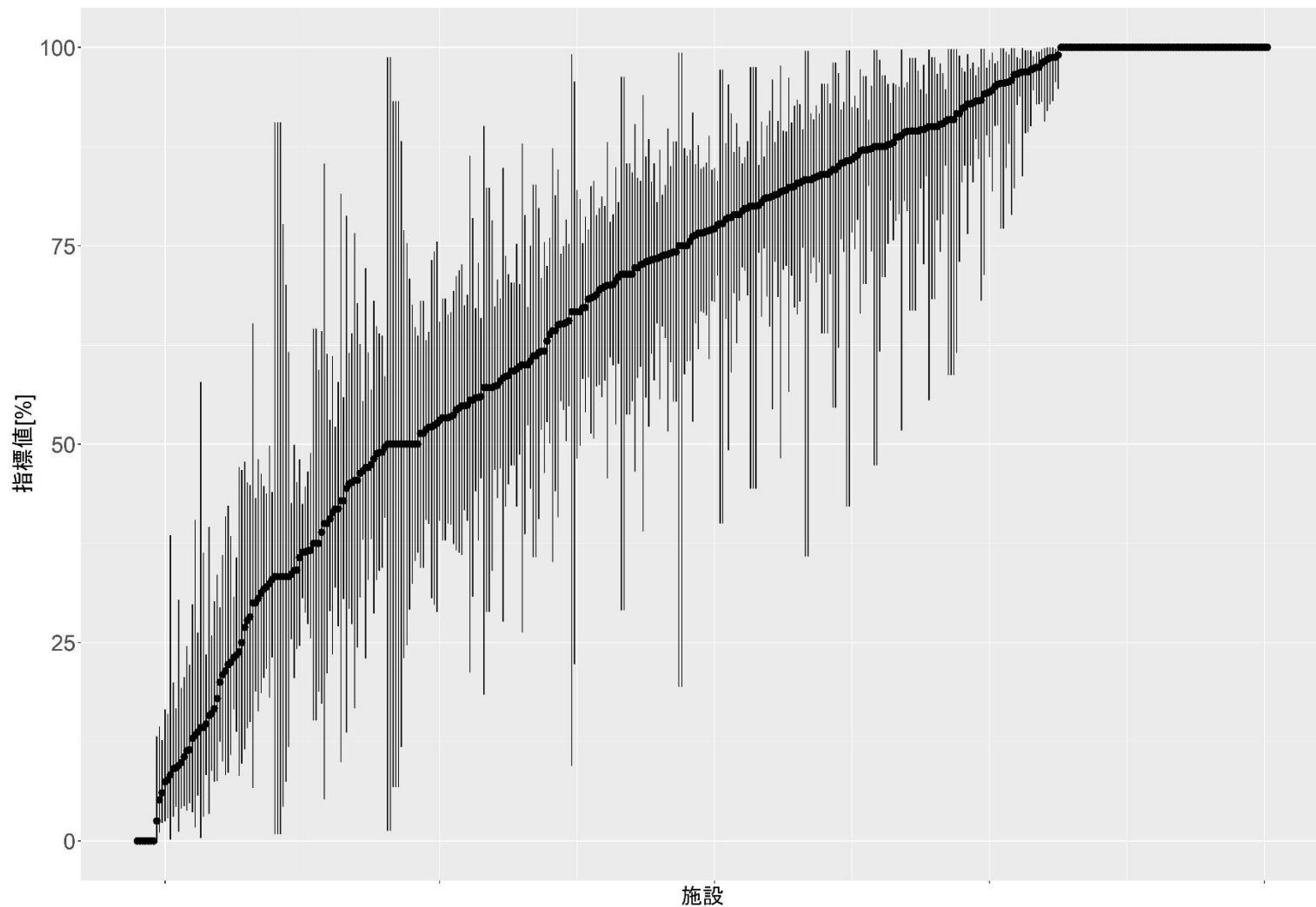
CSC 5:血管内再開通療法を施行された脳梗塞患者の到着から穿刺までの時間の中央値



CSC 6:rt-PA静注療法または血管内再開通療法を施行した脳梗塞患者で、36時間以内に症候性頭蓋内出血を合併した割合



CSC 7:rt-PA静注療法または血管内再開通療法を施行した脳梗塞患者で、90日後のmRSが記録されている割合



CSC 12:診断血管撮影を行った患者に関して、24時間以内に脳卒中または死亡をきたした割合

